平成24年度調査における調査項目の簡素化の検証について

1. 調査項目の簡素化の概要

部門ごと・用務ごとの医師の勤務時間割合を把握するための「医師勤務調査」の調査票において、全体の勤務時間に占める 構成比が極端に小さい部門、用務について、費用の配賦比率に影響を与えないと考えられることから、負担軽減の観点から これらを削除し、「その他」の項目として総括して記載させることとした。

平成23年度調查票

****医師

△△△△医師

3 C 〇〇〇〇医師 常勤

1

Α

常勤

常勤

内科

内科

小児科

外科



20%

60%

20%

40%

30%

20%

30%

100時間

90時間

60時間

80時間

100%

100%

100%

100%

20%

30%

40%

10%

2. 簡素化の影響検証

23年度調査と同様、24年度調査においても、その他として包括した項目にかかる勤務時間比率は小さく、配賦比率には影響を与えない程度であると考えられる。

○平成23年度調査における医師勤務時間比率 (集計対象施設の平均値)

	入院部門	外来部門	中央診療部門	その他 (補助管理部門等)		合計
投入割合	37.4%	37.1%	25.3%		0.3%	100.0%



〇平成24年度調査における医師勤務時間比率 (集計対象施設の平均値)

	入院部門	外来部門	中央診療部門	その他 (補助管理部門等)		合計
投入割合	39.1%	38.0%	22.4%		0.4%	100.0%